



ID: 1270

科目名	運動学【26年度生用】			コード			
英語表記	Kinematics						
担当教員名	大金 朱音			年度	平成26年度		
基準年次	3年次	開講期	後期	単位数	2		
授業形態	講義	授業形式		履修形態			
授業概要							
運動学習の意味や学習内容について考え、その指導方法について学ぶ。また、運動指導において教材となる「動き」について、その構造、リズム、系統性などから深く考える。さらに、各スポーツ種目における指導方法を学ぶ。							
到達目標							
運動指導において学習する動きの特徴を理解し、指導方法のポイントを学習する。また、各種スポーツ種目において様々な学習対象者への運動指導方法を修得することを目指す。							
授業計画							
第1回	運動学とは						
第2回	運動学習の意味と授業研究						
第3回	運動学習と意欲、創造性						
第4回	動きの構造と先取り						
第5回	動きのリズムと系統性						
第6回	動きの違いと修正の方法						
第7回	動きの学習とそのための情報						
第8回	運動指導のポイント						
第9回	学習者と運動意欲						
第10回	学習者の新しい動きの可能性						
第11回	体操における運動指導						
第12回	陸上における運動指導						
第13回	投動作における運動指導						
第14回	ボール運動におけるゲーム学習						
第15回	ボール運動における技術と戦術						
評価方法と基準			評価項目と割合(%)				
出席、レポート、試験を総合的に判断して評価する			出席	授業態度	レポート	期末試験	その他
				10	10	40	40
授業外学習			テキスト、教材				
			必要に応じて資料を配布する				
参考書			受講生へのメッセージ				
金子明友監修、吉田 茂、三木四郎編「教師のための運動学」大修館書店							
キーワード							